



アトムリビントック株式会社

第66期第2四半期 決算の概要

令和2年3月

住まいの飾り職人



アトムリビントック株式会社

業績と取り組みについて

経営環境

当社の関連する住宅市場は、低水準にある住宅ローン金利や省エネ住宅への補助金制度に加え、すまい給付金等の消費増税に関連した駆け込み需要の抑制策など、政府による各種住宅取得支援政策が下支えしたものの、新設住宅着工戸数においては貸家の大幅な減少が継続的に進行いたしました。



業績と取り組みについて

経営環境

さらには、天候不順による自然災害の発生により、住宅に関わる消費者マインドが停滞すると共に、慢性的な人工不足による工事の遅延や建築資材及び物流費の高騰が続くなど、本格的な市場の回復には未だ至らない水準で推移いたしました。



市場環境に対応した施策について

こうした状況の中で、当社は今期を中間年度とする「第10次中期経営計画（第65期～第67期）」において掲げた「自己改革を追究する企業風土の承継と発展」とのスローガンに従い、「将来の発展を支え得る経営基盤の確立と進化」を基本方針として「内装金物（住まいの金物）の全般」を自社ブランドで網羅する「住空間創造企業」を目指し、当社独自の「ものづくり」を推進すると共に、販売費及び一般管理費の圧縮など、調整かつ管理可能な諸施策を講じ、積極的な商品展開と販路の拡大に取り組んで参りました。



第66期第2四半期の業績

	当期 (百万円)	前期 (百万円)	前年同期比 (増減率)
売上高	5,538	5,355	3.4%増
営業利益	443	382	15.9%増
経常利益	455	393	15.8%増
四半期純利益	285	246	15.7%増



増収増益を達成できた要因

かねてより取り組んで参りました「営業設計グループ」を主軸とする柔軟で機動力のある商品開発が奏功したと考えております。



増収増益を達成できた要因

また競合メーカーが相次いで
ソフトクローズ関連商品を投入する中、
特販事業部を中心にお客様のご要望に
きめ細かくお応えする当社独自の商品展開
を行うことで、価格競争に巻き込まれる
ことなく、ソフトクローズのトップ
メーカーとして商品力の向上と市場への
浸透に取り組むことができました。



増収増益を達成できた要因

さらには、卸売事業部において流通販売ルートを整備を図ることで、販売価格を維持しつつ、お客様の営業活動にも同行するなど、提案型の営業活動を積極的に展開してきたことが挙げられると思います。

なお利益面で、大幅な上積みを示したことから、2020年1月27日付けで上期業績予想の上方修正をさせていただきました。



当該期の具体的な取り組みについて

商品戦略

機能性や利便性の向上を目指し、ソフトクローズ関連の拡充はもとより、自由度の高い移動間仕切り金具や、高齢者市場への深耕を図った自閉式の半自動引戸など、当社独自の機能を持った広範囲な商品を市場に投入して参りました。



当該期の具体的な取り組みについて

市場戦略

金物卸売業界の流通ルートの整備に取り組むと共に、営業本部直轄の「販売促進グループ」を中心に、商品の認知度向上と販路開拓など、積極的な営業支援活動を展開して参りました。



当該期の具体的な取り組みについて

市場戦略

またアトムCSタワーでは、毎年秋に実施している「秋の内覧会」の開催に加え、ライフスタイルに応じた「空間づくり」を提案するスペース「LIVIN' ZONE」において各種収納に対する提案を行うなど、展示の拡充に努めて参りました。



当該期の具体的な取り組みについて

情報システム戦略

経営管理体制を支える「統合型業務ソフトウェア」のバージョンアップを継続的に実施し、業務効率と経営効率の向上を図って参りました。加えて、当社ホームページ内の「atom動画ギャラリー」では、施工者の皆様が建築現場において、施工方法や施工手順を確認できる動画コンテンツの充実に努めて参りました。



当該期の具体的な取り組みについて

情報システム戦略

また「海外での取り組み」については、海外事業推進グループにおいて人員の補強を行うと共に、商品の安定供給をキーワードにベトナム現地法人を中心とする今後の拡大方向について検討しているところです。



第10次中期経営計画の初年度にあたる
第65期において、中期経営計画の
スローガンに掲げた「自己改革を追究する
企業風土の承継と発展」を実現する道筋を
つけ、第66期におきましても、引き続き
その流れを維持し、より強固なものに
することができました。



中でも課題となっておりました「自己改革に基づく活力ある組織づくり」では、中堅社員の意識の高まりにより、若手社員の育成が進展し、世代交代による組織の若返りが目に見える形で進行しつつあります。



116年にわたる当社の歩みの中で培われてきた「独り歩きのできる商品を提供する」という思いが継承され、つねに自らの改革に挑み続ける企業風土は、組織面でも人事面においても定着しつつあると考えております。



今後については、こうした流れを発展させ、どのような経営環境の下であっても、一定の業績に反映されるよう、いかに機能させるかが課題となって参ります。

その一方で「将来の発展を支える経営基盤の確立」に向け、商品戦略・市場戦略の面でも、積極的なアプローチが求められています。



競合他社がソフトクローズ関連市場に参入
する中、ソフトクローズ商品のトップ
メーカーである当社としては、お客様の
ご要望にお応えする磨き抜かれた商品開発
能力に加え、これまで以上にきめ細かな供給
体制の確立が求められています。



このため、常設されているアトムCSタワーを活用した商談の機会をさらに増やすと共に、邸別出荷や納期対応を含んだサービス面での強化を図るなど、より付加価値を高めていく必要があります。

こうした取り組みを進めることで「住空間創造企業」として、経営環境の変動に左右されにくい事業基盤の確立を目指して参ります。



配当について

当社では、株主の皆様への利益還元を経営の最重要課題として捉え、積極的な配当の実現を基本方針として掲げて参りました。



配当について

第10次中期経営計画では「年間配当金は利益水準のいかんに関わらず、最低でも1株当たり30円の配当を維持する」と共に「5年を節目とする周年記念配当」の実施を目標に掲げております。

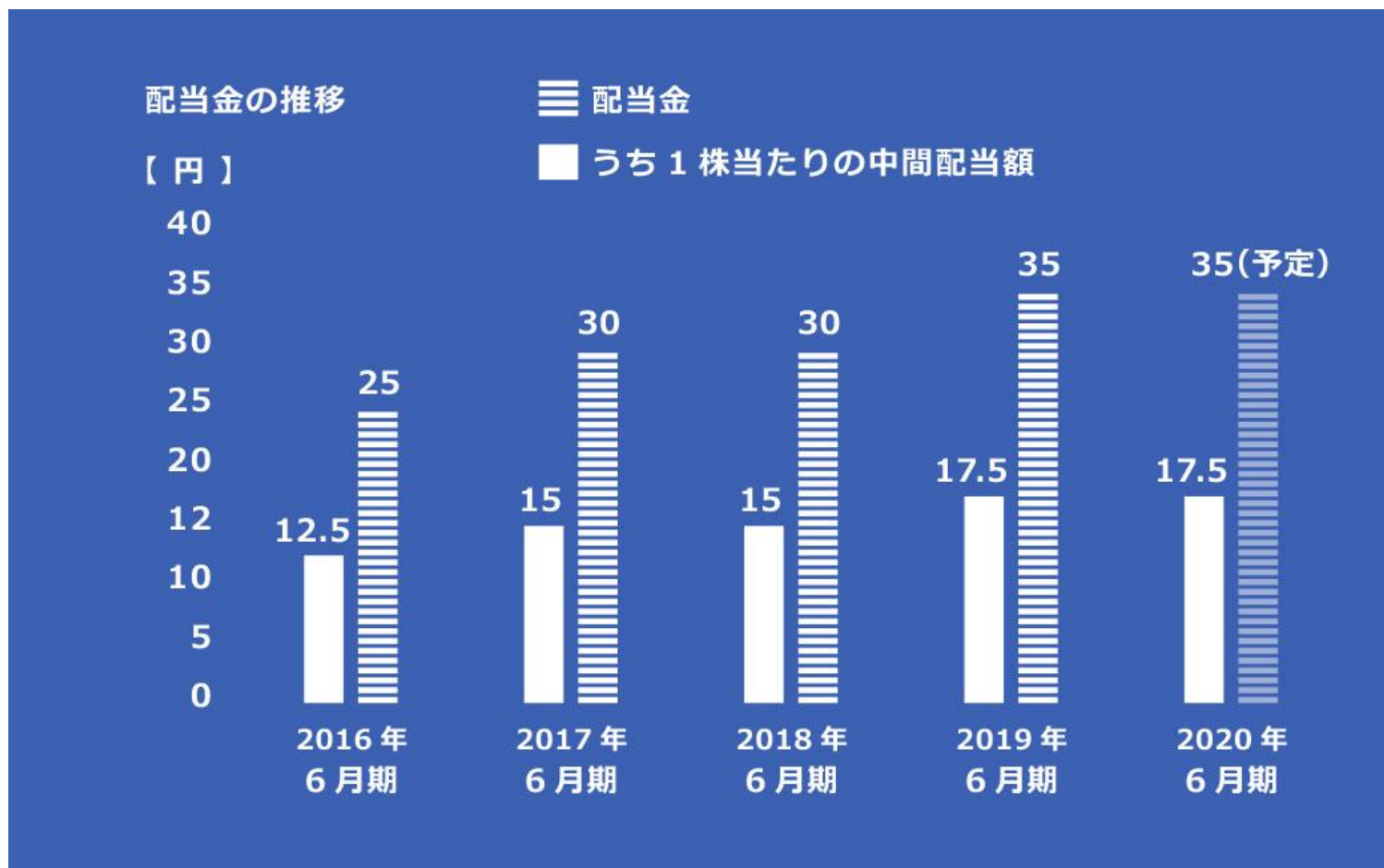


配当について

当中間期の配当金につきましては、法人改組65周年の記念配当と合わせ、1株当たり17円50銭とさせていただき、期末配当金につきましては、1月30日に開示いたしました「業績予想の修正について」に記載の通り、当期の業績見通しを勘案し、株主の皆様への利益還元の充実に努めるべく、当初配当予想の15円に2円50銭を増配して、1株当たり17円50銭を予定いたしております。



配当金の推移



※2017年6月期および2019年6月期、2020年6月期は記念配当を含みます。
(2016年6月期および2018年6月期は普通配当のみ)



また株主の皆様のご支援に感謝すると共に、
中長期的に当社株式を保有していただくこと
を目的に、第65期末より株主優待制度を
導入いたしました。

これらに備えるべく、当社は全社一丸と
なって業績と株主利益の向上に努めて
参ります。



株主優待内容

保有株式数	継続保有期間及び優待内容		
	①QUOカードまたは寄付		②当社関連商品の特別割引
	1年未満	1年以上	
100株(1単位)以上 300株(3単位)未満	対象外	500円分	当社が指定する商品 を定価の20%割引にてご提供
300株(3単位)以上 500株(5単位)未満	1,500円分	2,000円分	
500株(5単位)以上 1,000株(10単位)未満	2,500円分	3,500円分	
1,000株(10単位)以上	5,000円分	7,500円分	

<①の見本>



<②の見本>



※詳細は弊社ホームページ(下記アドレス)をご参照ください。
www.atomlt.com/ir/stockholders/shareholders



当社では、より多くの投資家の皆様に、
当社の存在意義と事業内容をご理解いただく
ため、ホームページを通じたタイムリーな情報
開示を始め、毎年夏に開催される「日経IR・個人
投資家フェア」への出展など、株主の皆様との
密接なコミュニケーションに努めて参りました。



また株主の皆様と交流を深めたいとの観点から、アトムCSタワー8階に、IR情報を提供する「IRフロア」を開設いたしております。株主の皆様におかれましては、お近くへお越しの際にはお立ち寄りいただけます幸いです。

これからも当社は、株主の皆様との交流を深めるべく、常に真摯な姿勢で応待させていただきます。



株主の皆様におかれましては、引き続き、
当社の経営方針ならびに経営施策に対する
ご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い
申し上げます。

ご清聴、誠にありがとうございました。



商 号	アトムリビンテック株式会社 (JASDAQ:3426)
創 業	1903年 (明治36年)
設 立	1954年 (昭和29年)
代 表 者	代表取締役社長 高橋 良一
資 本 金	3億74万円 (2019年6月期末)
従業員数	124名 (2019年6月30日現在)
本社住所	東京都台東区入谷1-27-4
年 商	105億8900万円 (2019年6月期)
事業内容	住まいの金物 (内装金物) 全般の企画・開発・販売



IRお問合せ先:IR担当 経営企画室

TEL:03-3876-3939

E-Mail:ir@atomlt.com

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、この資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。

しかしながら現実には、通常予測しえないような特別事情の発生、または通常予測しえないような結果の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社と致しましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいりますが、本資料記載の業績見通しのみに全面的に依拠してご判断されることは、くれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

尚、いかなる目的であれ、当資料を無断で複写複製、または転送等を行わないようお願いいたします。



住まいの飾り職人

ATOM
LIVINTECH

アトムリビングテック株式会社